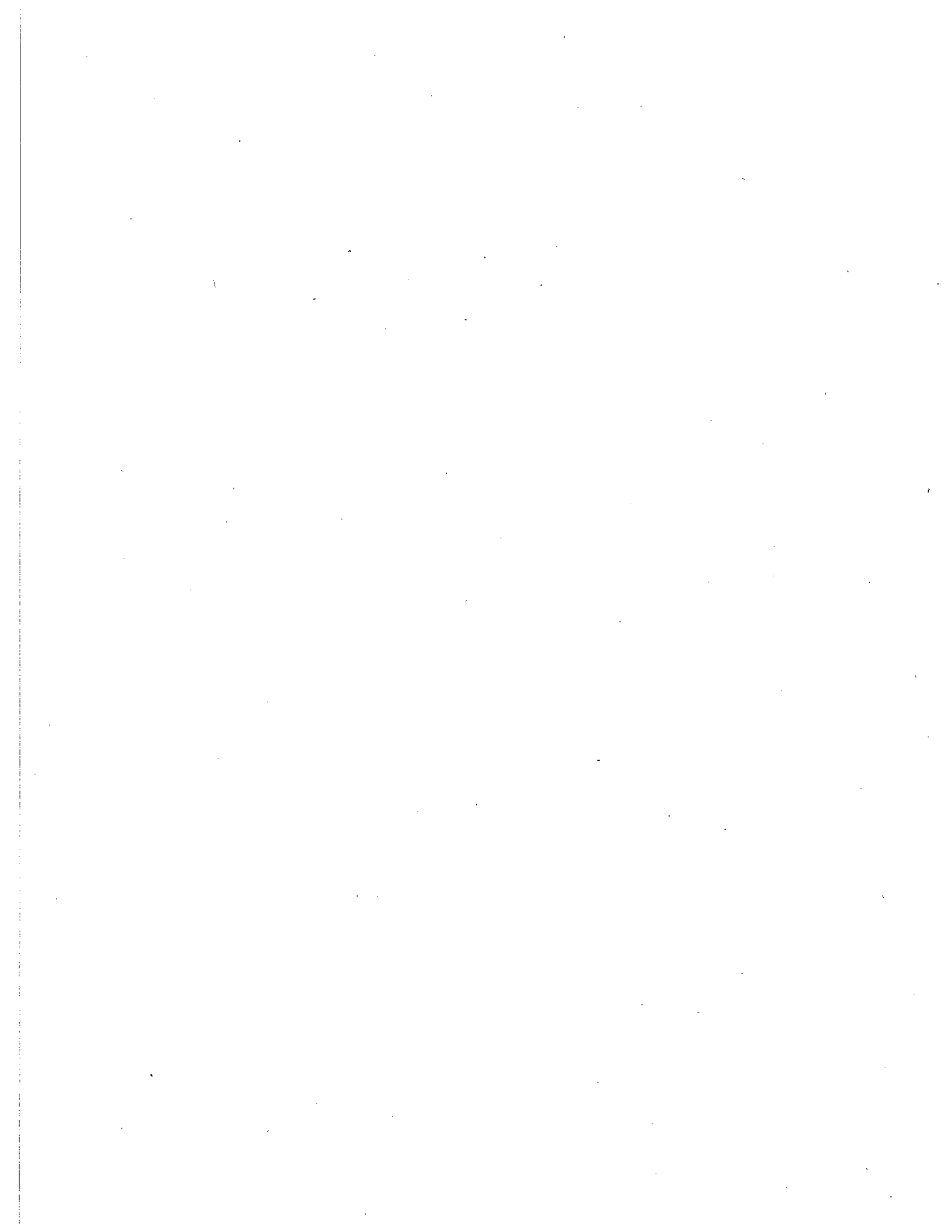


大垣市青少年健全育成計画策定に関する資料（2）

大垣市教育委員会社会教育スポーツ課

目 次

- 1 大垣市の家庭教育・青少年健全育成関係事業（対象年齢別）
..... 1
- 2 地域（各校区）における社会教育のあり方についての
アンケート調査結果～抜粋～ 3
- 3 乳幼児家庭教育学級アンケート調査結果～抜粋～ 9

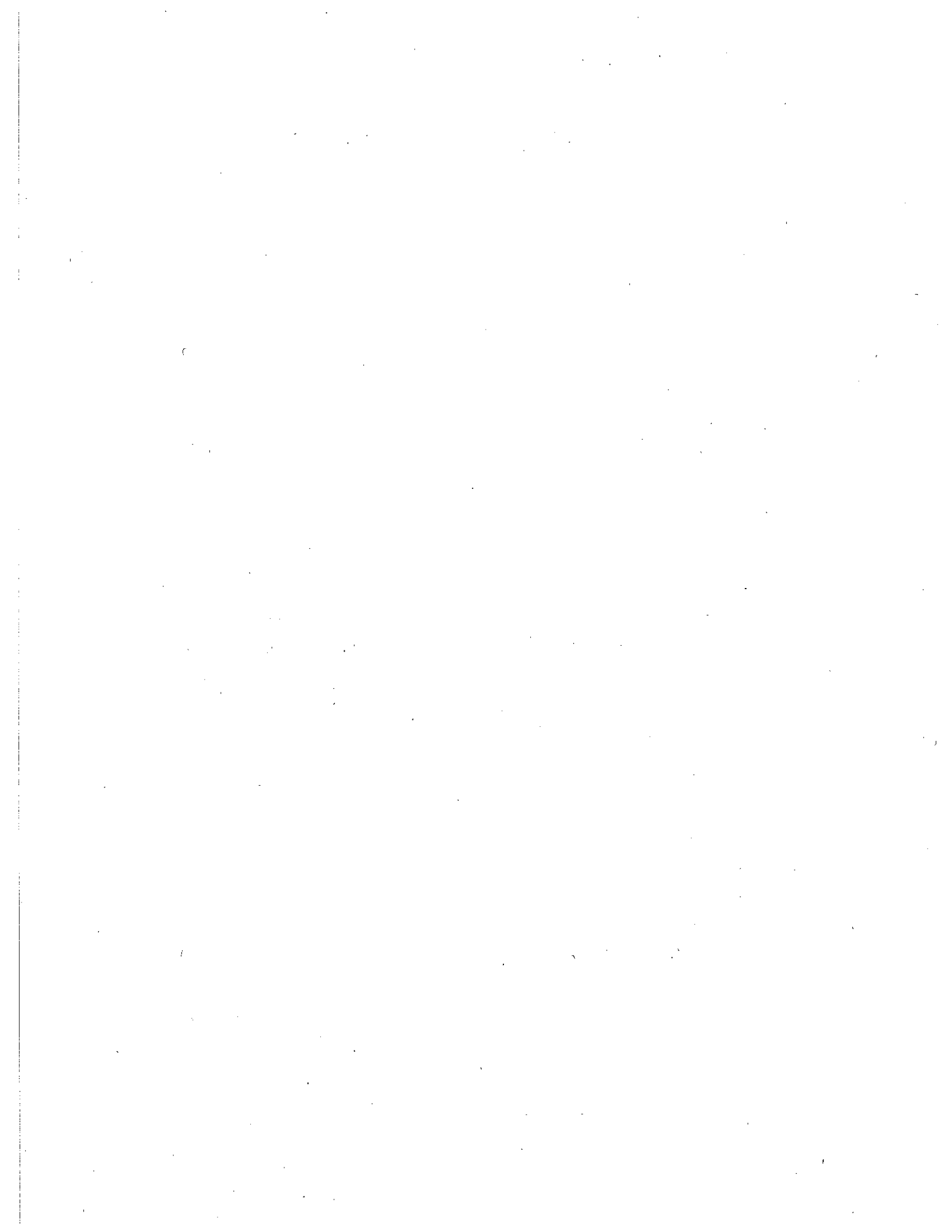


大垣市の家庭教育・青少年健全育成関係事業（対象年齢別）

■ は、こども対象の事業(上段)。 ▨ は、保護者等対象の事業(下段)。 「大人」は、保護者以外の大人。

区分	妊娠 期	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	高1	高2	高3	大人
1 妊娠期子育て講座	▨																			
2 乳幼児家庭教育学級		▨	▨	▨																
3 家庭教育学級		(市立保育園、幼保園、幼稚園、小学校、中学校の55学級)																		
4 学童期子育て講座								▨	▨	▨	▨	▨	▨							
5 思春期子育て講座														▨	▨	▨				
6 乳幼児家庭教育学級研修会(託児ボランティア)																				▨
7 子育てサポーター養成講座																				▨
8 情報誌「この指とまれ」発行		▨	▨	▨	▨	▨	▨	▨	▨	▨	▨	▨	▨	▨	▨	▨				
9 親子ふれあい教室			▨	▨																
10 親子子育て講座				▨	▨	▨	▨	▨	▨	▨	▨	▨	▨	▨	▨	▨				
11 父親が参加する講座				▨	▨	▨	▨	▨	▨	▨	▨	▨	▨	▨	▨	▨				
12 ウィークエンドファミリースクール								▨	▨	▨	▨	▨	▨							
13 留守家庭児童教室								▨	▨	▨	▨	▨	▨							
14 大垣まるごと土曜学園(地域活動指導者活用事業)								▨	▨	▨	▨	▨	▨							
15 大垣まるごと土曜学園(放課後週末読書等活動事業)								▨	▨	▨	▨	▨	▨							
16 大垣まるごと土曜学園(地域企業体験奉仕活動推進事業)								▨	▨	▨	▨	▨	▨							
17 スイピア子どもクラブ										▨	▨	▨	▨							
18 商い体験											▨	▨	▨	▨	▨	▨				
19 秋季子ども会リーダースクール												▨	▨							
20 「少年の船」派遣事業													▨	▨						
21 夏季子ども会リーダースクール													▨	▨						
22 春季子ども会リーダースクール														▨	▨					
23 中・高校生が参加する講座														▨	▨	▨	▨	▨	▨	▨
24 少年リーダー育成事業(野外活動研修会)														▨	▨	▨	▨	▨	▨	▨
25 少年リーダー育成事業(少年指導者養成研修会)														▨	▨	▨	▨	▨	▨	▨

(平成22年4月1日現在)



地域（各校区）における社会教育のあり方についての
アンケート調査結果～抜粋～

1. アンケートの対象

大垣市社会教育推進員 22人（各小学校区に1人）【回収率 100%】

2. 社会教育推進員の経験年数を何年ですか？

【 ①1年未満、②3年未満、③5年未満、④10年未満、⑤10年以上 】

①1年未満 = 3 (14%)

②3年未満 = 8 (36%)

③5年未満 = 6 (27%)

④10年未満 = 3 (14%)

⑤10年以上 = 2 (9%)

3. 地域における社会教育の充実を図るためには、何が必要だと思いますか？ もっとも必要だと思われるものひとつだけ選んでください。

【 ①社会教育活動を企画運営する人材、②補助金、③地域の協力、④学校との連携、⑤行政の人的な支援 】

①社会教育活動を企画運営する人材 = 8 (36%)

②補助金 = 1 (5%)

③地域の協力 = 8 (36%)

④学校との連携 = 3 (14%)

⑤行政の人的な支援 = 2 (9%)

4. 今後、地域で社会教育をさらに推進していくためには、社会教育推進員の 求められる役割が大きくなり、負担が増えると想定されますが、あなたはど のように思われますか？

【 ①要望に応じていきたい、②これ以上の負担は困難である、③他の人と協
力していけば何とかなる、④分からない 】

①要望に応じていきたい = 12 (54%)

②これ以上の負担は困難である = 1 (5%)

③他の人と協力していけば何とかなる = 6 (27%)

④分からない = 3 (14%)

5. 地域における社会教育活動を実施するために、教育委員会や行政に何か求めることがありますか？

- ・地域社会、学校に対し、社会教育推進員の活用を促してほしい。
- ・先生や親を尊敬するような教育が必要である。
- ・例えば、ラジオ体操など小中学校なども協力し、まじめに参加・実施するよう指導してほしい。
- ・社会教育推進員や地域の団体等と行政が密に連絡を取り、地域と連携した活動ができるとよい。
- ・頭で考え、人にやらせる計画を立てたら、自分もその輪の中に入り汗を流すことが必要である。
- ・推進員が誰で、どんな働きを求めているのか市民に広報してほしい。
- ・地域づくりは縦割りでつくりだされている。さまざまな委員や推進員を統括するのが本推進員である。その組織化と動きを作り出す支援をしてほしい。
- ・地区センターのスタッフを充実させてほしい。
- ・出前講座をはじめとした講師提供等の指導援助をしてほしい。
- ・各校区の活動について、年1回程度行政でPRをし、活動の促進をお願いしたい。

6. 青少年健全育成との関わりについて

○あなたの地域では、青少年健全育成のためにどんな取り組みをしていますか？

- ・青少年育成会の活動には、とても頭の下がる思いである。しかし、高齢化に加えマンネリ化しているように感じるので、もう少し若い力が必要である。
- ・親子で清掃活動（クリーン活動）を実施している。
- ・登下校時の交通指導を行っている。
- ・違反広告除去（違反広告バスターズ）活動をしている。
- ・地区行事日程カレンダーを作成し、全戸配布をしている。
- ・「家庭の日」の啓蒙活動をしている。
- ・親子ふれあい運動会、福祉デイキャンプ、ヘルシーウォークなどの行事を実施している。
- ・子どもの遊び場の点検を行っている。

- ・大人と子どもが参加し、ラジオ体操をしている。
- ・社会教育推進員と青少年育成委員の協力・連携活動を推進している。
- ・スポーツ少年団連絡協議会とPTAに呼びかけ、地域の行事に参加してもらっている。
- ・青少年育成の活動がパターン化し、マンネリ化に陥っている。実践の深まりを求め、粘り強く働きかけている。
- ・校区パトロール、さわやか見守りアイ、年末夜警等などを行っている。
- ・青少年育成関係団体交流会を中心に、校区のあらゆる関係者による青少年育成について話し合い、取り組んでいる。
- ・少年支援員として活動している。
- ・あいさつ運動（声掛け運動）、みまもりアイ活動などを推進している。
- ・児童に呼びかけ三世代で取り組み、校区全体で参加者が2,000人を超える一斉クリーン活動を実施している。
- ・中学生が準備から参加し、活躍の場がある三世代ふれあい運動会や、地区懇談会、出席率の高い単位子ども会を表彰する三世代ふれあいラジオ体操、大谷川クリーン活動を実施している。
- ・球技大会や文化祭を行っている。
- ・毎年地域振興会が中心となり開催しているラジオ体操大会、町民運動会、コスモス祭り、芋ほり大会、歩け歩け大会を通じて、三世代皆が参加して、楽しみながら地域のまとまりと健全育成に取り組んでいる。
- ・盆踊り・町民運動会・文化祭・三世代交流活動・菊作りなど、地域の行事に積極的に参加していただいている。（あいさつ運動）を実施している。
- ・イベント（楽しい夏の夕べ、校区運動会）の企画、運営を中学生と一緒にやっている。

7. 家庭教育の支援について

○家庭教育の支援について、地域で実際にやっておられること、やるというと思われること等がありましたら、お聞かせください。

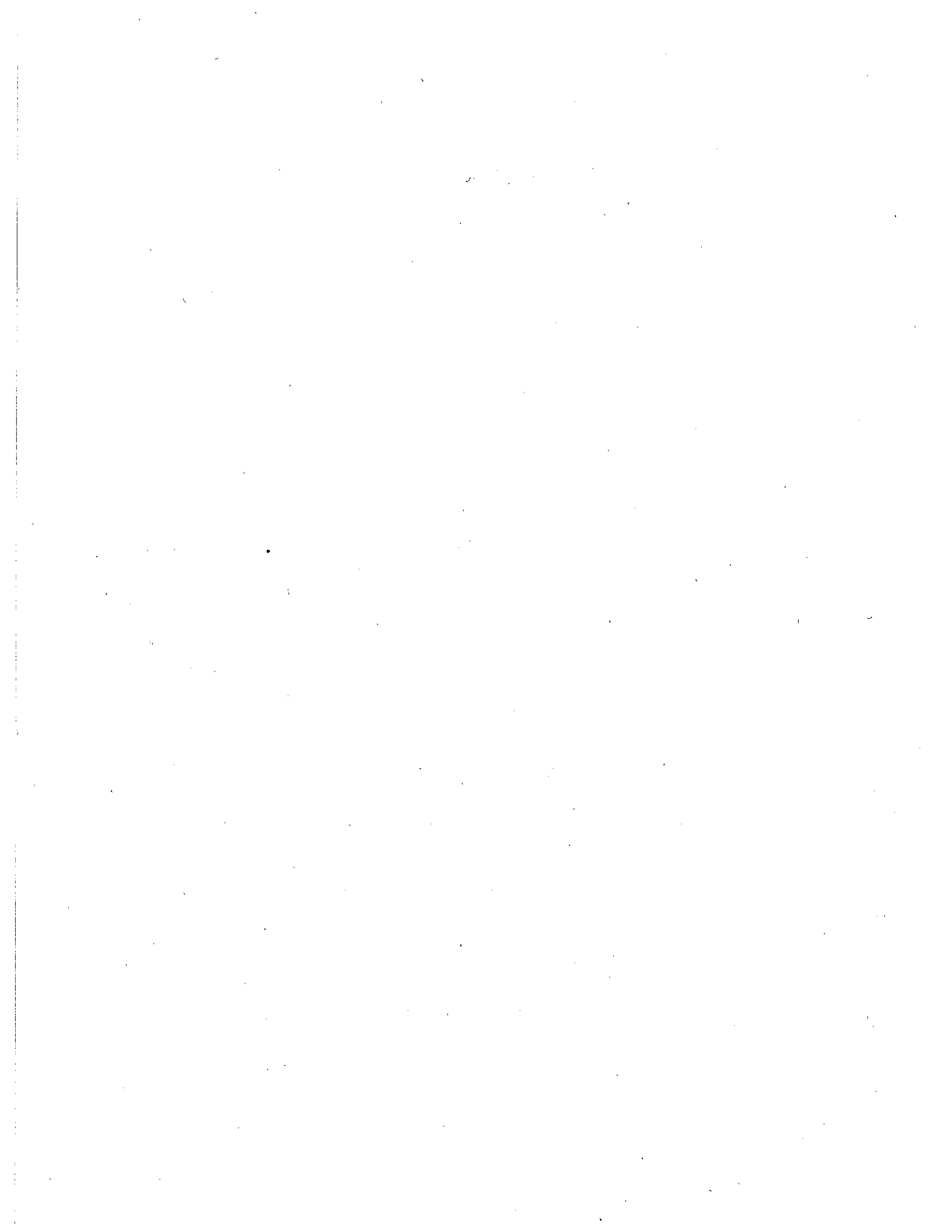
- ・親の資質による悲惨な事件が多く発生している。地域でも家庭の養育や教育のあり方などに取り組み、教育力を高めていく必要がある。
- ・家庭生活（親としてのあり方）をどのようにしていったらよいか、また、自分は正しいと思っていることが間違っているかもしれない、という「気づき」の学習機会や家庭教育を学ぶ機会があるとよい。

- ・ 本_レ当_レに話を聞いてほしい親_レさんは、な_レかなか耳を傾けてもらえないので、話を聞いてもらえるような工夫や機_レ会の提供があるとよい。
- ・ 家庭_レ教育支援を本_レ当_レに行_レうのは大_レ変_レ困_レ難_レであり、少_レ年_レ団_レや地_レ区_レセ_レン_レタ_レーな_レど_レの活_レ動_レの中_レで地_レ道_レに積_レみ重_レねるこ_レとが必_レ要_レである。
- ・ 登_レ校_レ指_レ導_レしてい_レると、子_レど_レも_レの姿_レや班_レの姿_レがわ_レかり、各_レ家_レ庭_レや地_レ域_レと_レか_レか_レわ_レりをも_レつこ_レとが_レで_レき_レる。「日_レ常_レ実_レ践_レ活_レ動_レ」を明_レ確_レにし、個_レ々_レの子_レど_レも_レや_レ家_レ庭_レと_レの_レか_レか_レわ_レり_レを_レ構_レ築_レすこ_レとが_レ必_レ要_レである。
- ・ 地_レ域_レで家_レ庭_レ教_レ育_レ講_レ座_レ（三_レ世_レ代_レ参_レ加_レモ_レデ_レル）を_レ設_レ定_レすべ_レき_レで_レあ_レる。
- ・ 小_レ学_レ校_レの入_レ学_レ式_レ後_レに、新_レ入_レ学_レ児_レ童_レの保_レ護_レ者_レを_レ対_レ象_レに、児_レ童_レへ_レの_レ指_レ導_レ援_レ助_レの_レあ_レり_レ方_レや_レ学_レ校_レ教_レ育_レ・社_レ会_レ教_レ育_レと_レの_レ連_レ携_レにつ_レいて_レ講_レ話_レして_レい_レる。
- ・ 三_レ世_レ代_レを_レ中_レ心_レと_レし_レた_レ集_レい_レを_レ進_レめ_レて_レい_レる。
- ・ 小_レ学_レ校_レ同_レ窓_レ会_レが、資_レ金_レ的_レ支_レ援_レ、人_レ的_レ支_レ援_レ、教_レ育_レ活_レ動_レへ_レの_レ協_レ力_レ等_レ支_レ援_レして_レい_レる。

8. 地_レ域_レの社_レ会_レ教_レ育_レのあ_レり_レ方_レ等_レにつ_レいて

○ご_レ提_レ言_レ、苦_レ言_レ等_レ、ど_レのよ_レう_レな_レこ_レと_レでも_レ結_レ構_レで_レす_レので、ご_レ自_レ由_レにご_レ意_レ見_レを_レお_レ書_レき_レく_レだ_レさい。

- ・ 大_レ人_レが_レ大_レ変_レな_レ事_レ、時_レ間_レが_レか_レか_レる_レこ_レと（地_レ域_レ行_レ事_レ）を_レど_レん_レど_レん_レや_レめ_レて_レい_レっ_レて_レし_レま_レう_レので、子_レど_レも_レた_レち_レに_レ自_レ分_レか_レら_レ何_レか_レを_レ見_レつ_レけ_レて_レ行_レ動_レす_レる_レよ_レう_レに_レ言_レっ_レて_レも_レ実_レ行_レす_レの_レが_レ困_レ難_レで_レあ_レる。
- ・ 個_レ性_レを_レ勘_レ違_レい_レし_レて、甘_レえ、自_レ分_レ勝_レ手_レと_レい_レう_レ行_レ動_レに_レな_レっ_レて_レい_レる_レ大_レ人_レが_レ多_レい。
子_レど_レも_レが_レ忍_レ耐_レ力_レを_レ身_レにつ_レけ、世_レの中_レで_レ生_レき_レる_レ必_レ要_レ性_レと_レ結_レ婚_レす_レる_レ必_レ要_レ性_レが_レあ_レる_レこ_レと_レが_レ教_レえ_レて_レい_レく_レ必_レ要_レが_レあ_レる。
- ・ 大_レ人_レが_レ仲_レ良_レく_レし_レて_レ利_レ己_レ主_レ義_レ的_レな_レ考_レえ_レを_レ正_レし、協_レ力_レし_レ合_レう_レ姿_レや_レ地_レ域_レの_レた_レめ_レに_レ汗_レを_レ流_レす_レ姿_レを、子_レど_レも_レた_レち_レに_レ見_レせ_レる_レの_レが_レ一_レ番_レで_レあ_レる。大_レ人_レが_レ実_レ践_レし_レ子_レど_レも_レに_レ見_レせ_レる_レと_レい_レう_レ基_レ本_レが_レ重_レ要_レで_レあ_レる。



乳幼児家庭教育学級
アンケート調査結果～抜粋～

1. アンケートの対象

- (1) 対象者数 120人 (平成22年度乳幼児家庭教育学級受講者) (全員女性)
(2) 回収結果 91人 (回収率 75.8%)

2. 受講生の年齢

- (1) 平均年齢 33.8歳

項目	人数	構成比
19歳以下	0人	0.0%
20～24歳	1人	1.1%
25～29歳	11人	12.1%
30～34歳	38人	41.7%
35～39歳	27人	29.7%
40歳以上	5人	5.5%
無回答	9人	9.9%
合計	91人	

3. 託児の人数と年齢

- (1) 人数 108人
(受講者1人につき 平均1.2人)
(2) 子どもの平均年齢 1才4か月

4. 乳幼児家庭教育学級の受講は何回目ですか。

- (1) 平均回数 1.2回

項目	人数	構成比
はじめて	67人	73.6%
2回目	20人	22.0%
3回目	4人	4.4%
合計	91人	

5. 講座を受けてみようと思った動機は何ですか。(複数回答可)

- (1) 育児についての知識をまた学びたかったから
- (2) 自分の時間を持ちたかったから
- (3) 先生方やお母さん方との関わり合い、人間関係の幅を広げたいから
- (4) 託児してもらうことが子どものよい経験になると思ったから
- (5) 友達や知り合いの人に勧められたから
- (6) その他 ()

項目	人数	構成比
(1)	82人	40.8%
(2)	10人	5.0%
(3)	45人	22.4%
(4)	35人	17.4%
(5)	22人	10.9%
(6)	7人	3.5%
合計	201人	

6. 講座の折に尋ねてみたいことがありましたらお書きください。

(しつけ)

- 1) 一人目の子で、食事の仕方やしてはいけないことなど、よくわからない事があり、とまどってしまう事があるので、具体的なことをいろいろ聞いてみたい。
- 2) トイレトレーニングの上手な進め方
- 3) 子どもへ叱り方やしつけの開始時期について
- 4) 兄弟やお友達との接し方(けんかの時の親の接し方)
- 5) 自分がイライラしている時に、ついいつも以上に叱ってしまうのですが子どもに当たらない方法を教えてほしい。

(病気や事故の防止)

- 6) 子どもが病気の時、医者へ受診するタイミングは?
- 7) キッチン周りなどの事故防止のための具体的な工夫。

(言葉の発達)

- 8) 言葉の発達も早く「嫌」「ダメ」が多くなりました。そんな時の良い対処法はないか知りたいです。女子より男子の方が言葉が遅いのですが。
- 9) 三歳半で、言葉にどもりがあるが、この頃は大丈夫ですか?
- 10) 幼児語(ぞうさん→ぞうしゃんetc)の良し悪しを教えてください。

(母親が働くこと)

- 11) 仕事復帰後、限られた時間での子どもとの関わり方、言葉がけで気を付けることなど。
- 12) 母親が働くことで、子どもの心理や発達にどのような影響があるのか知りたい。
- 13) 私自身が仕事をしているので、仕事復帰後の祖母へ子どもを託す預け方。

(その他)

- 14) メディア (ゲーム、TV等) の及ぼす影響、家庭での心得。

7. 託児ボランティアの方へお願いがありましたら、お書きください。

- 1) 託児をお願いするのは初めてですが、子どもにいつもできないような体験ができたら、と思っています。
- 2) 私たちの知らないような遊びがあったら教えてほしい。
- 3) あまり泣くようであったら知らせてほしい。また、どんな様子であったか教えてほしい。前回の時、ずっと泣きどうしであったのに、ほっておかれたので心配です。
- 4) 姉弟でお世話になります。親と離れて活動する機会が、最近全くないので、良い機会になります。今一番気難しい時期 (特に姉) ですが、どうぞよろしくお願いします。
- 5) 座っている体位がまだ少しバランスがとれないのと、縦抱きが好きです。横は嫌がります。またママが見えないと泣いたり、周りの環境の変化で、けっこうぐずったりしてしまうかもしれません。
- 6) 託児での様子を教えていただきたいですし、お友達との関わりでトラブルがあれば、すぐ託児後教えていただきたいです。(加害者の場合)
- 7) 悪いことをした時は、叱っていただきたい。
- 8) 前回、頬にべったり口紅をつけてきた。子どもを見ていただく時だけは、化粧の量をひかえていただけるとありがたいです。

8. 子育てをされていて、うれしかったことは、どんなことですか。

- 1) おやつを食べる前に、まず私にくれたり、子どもが自分を見て笑ってくれ、ぎゅっと抱きついてくれたりした時、とてもうれしいです。
- 2) だんだん言葉が話せるようになってきて、コミュニケーションが昔よりとりやすくなってきた事。あいさつをするときに頭を下げるなど、子どもの成長を感じる時。

- 3) 歯が生えてきたり、言葉を発したりした時。ハイハイ、歩くなどの成長過程。
- 4) 音楽に合わせて、かわいく踊ってくれることや、兄弟が仲良くしている時の姿を見ること。
- 5) 夫婦で子育てについて話す事ができる。
- 6) 子育てを通して、人と出会ったり、自分自身の在り方、生き方、考え方を見つめ直すことができる。
- 7) 作った食事をたくさん食べてくれたり、「お母さんありがとう、すき」と言ってくれたりした時。
- 8) 子どもの成長を日々感じる事がうれしいです。また、子育てサロン等で他のお母さん方と知り合うことが増えたのは良かったです。
- 9) 私の目から涙が出ていたら、「病院へ行く？」と心配してくれた事。
- 10) 子どもから親へ無限に注がれる愛情に触れた時。例えば、頭痛がひどい時に手を当ててくれたり、何も言わなくても私の気持ちを分かってくれた時、子どもたちの優しさに触れた時、うれしくなります。
- 11) むいぐるみの頭をなでて、よしよししたり、むいぐるみに布団を掛けたりと、自分がしてもらっている事を、むいぐるみにしているのを見ると、伝わっているんだなと思い、うれしいです。
- 12) 私が「ごめんね」と謝った時、笑って頭をなでてくれた事。
- 13) 「上手に育てているね」と褒められた時。